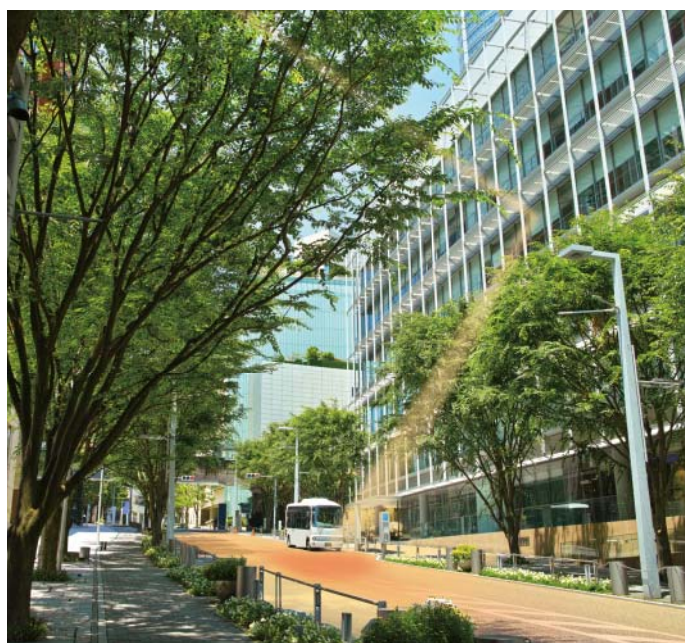


太陽からの熱線を再び天空に向け反射する

熱線再帰フィルム

New Product

ソラリフレ[®]



▲従来品の熱反射イメージ

ご存知ですか？ ビルの遮熱対策が路面温度上昇の 原因になっていることを！

建物の省エネ・環境対策の一つとして、室内温度の上昇を抑え空調負荷を軽減するLow-Eガラスや遮熱フィルムを導入する建物が増えています。これらの建材は確かに室内環境の改善には効果的ですがその反面、日射を下方に反射させ路面温度の上昇の原因となっています。これではせっかくの環境対策もヒートアイランド現象の要因のひとつになってしまいます。

熱線を空に帰す「ソラリフレ」。 新たな遮熱フィルムの誕生です！

「ソラリフレ」は特殊な反射膜により太陽からの熱線を再び天空に帰すことができる新タイプの遮熱フィルムです。室内温度の上昇を抑制するとともに、反射による路面の温度の上昇も抑制。室内外ともに暑熱環境を改善し、ヒートアイランド現象の緩和に貢献します。



GOOD DESIGN
AWARD 2016



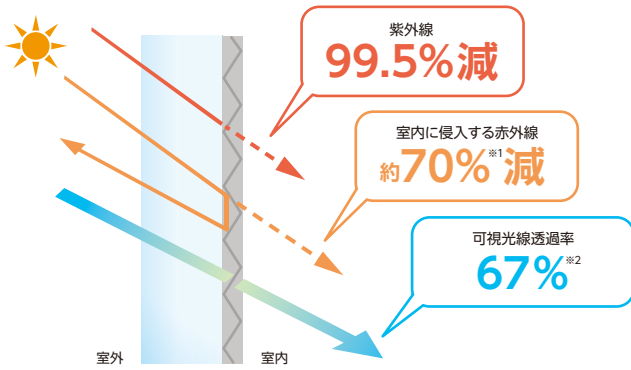
CASBEE®-HI
(ヒートアイランド)
2017版において
加点对象

『CASBEE®』は、一般財団法人建築環境・省エネルギー機構の登録商標です。当社は、使用許諾に基づき使用しています。

ABC shokai
商品開発部

ソラリフレの性能

「ソラリフレ」付きガラスの透過日射量は、透明フロートガラスのみの約半分にまで減ることが確認され、特に室内に侵入する近赤外線を約70%、紫外線も99.5%カットしており、室内の熱環境の改善に貢献できます。また可視光線透過率67%により、明るい室内を実現します。

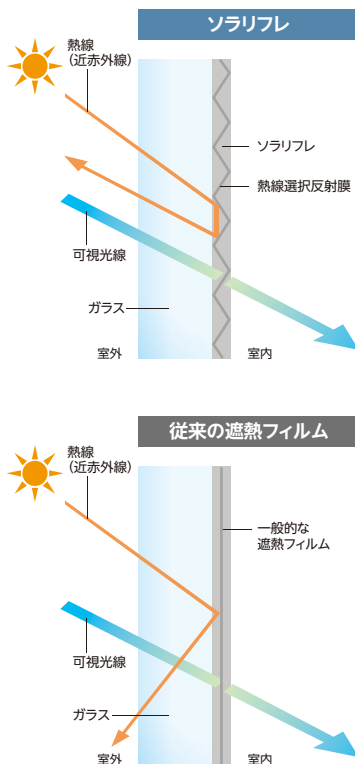


※1 JIS A5759に準拠した全光線の日射透過率と日射反射率を基に、波長帯域780~2,500nmの重係数を積算したものを1として、近赤外線透過率と近赤外線反射率を計算し、近赤外線ブロック率として算出。フィルム貼付したガラスの赤外線吸収による再放射も含んだ値。

※2 JIS A5759に準拠。

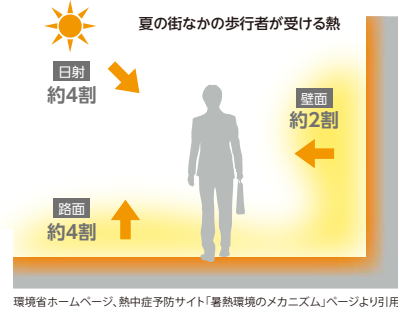
ソラリフレと一般的な遮熱フィルムの構造比較

下図はソラリフレと一般的な遮熱フィルムの構造による熱反射の違いを示したものです。一般的な遮熱フィルムが熱線を下方方向に反射するのに比べ、ソラリフレは特殊な反射膜により熱線を天空に向けて反射します。



人が感じる暑さについて

人が夏の街なかで暑く感じるのは気温が高いからだけではなく、気温に加え、周りの建物・道路などからの熱を受けるためです。太陽から直接受ける日射も大きいのですが、全体の約6割は路面や壁面からの熱といわれています。つまり、街なかでは、反射を含めた日射を押しさえつつ、建物や路面があらかじめ熱をもたないように対策することが重要なのです。



製品仕様

| | | | |
|--|------------------|----|-------------|
| サイズ(幅×長さ) | 1,200×30m | | |
| フィルムの厚み(μm) | 103 | | |
| 接着力(N/25mm) | >8 (JIS A5759) | | |
| 全入射近赤外線に対する近赤外線上方反射率 ^{*1} (%) | 31 | | |
| 遮蔽係数 ^{*2} | 0.65 (JIS A5759) | | |
| 日射(%) | 反射率 | 15 | (JIS A5759) |
| | 透過率 | 43 | (JIS A5759) |
| | 吸収率 | 42 | (JIS A5759) |
| 可視光線(%) | 反射率 | 9 | (JIS A5759) |
| | 透過率 | 67 | (JIS A5759) |
| 紫外線透過率(%) | ≤0.5 (JIS A5759) | | |
| 熱貫流率 ^{*3} (W/m ² ·K) | 5.8 (JIS A4710) | | |

上記値は、透明フロートガラス(厚さ3mm)に貼付した場合の実測値。

JIS A5759による光学特性は標準の入射角で測定。

実際の太陽光は斜めから入射するため、光学特性は異なる場合があります。

※1 フィルムを鉛直に配置し、近赤外線を上方60度より入射した際に、水平面より上方に反射した近赤外線を測定し、JIS A5759に基づく重係数を掛けて算出。

※2 日差しを遮る効果を見る指標。

※3 フィルムを貼り付けた透明フロートガラスの断熱性能を見る指標。

注意事項

熱割れについて

熱線反射フィルムを貼ると、ガラスの日射熱吸収率が上がるためにガラスの「熱割れ」が発生する場合があります。施工前に必ずお問い合わせください。

虹彩現象について

フィルムに対する室内の蛍光灯や太陽の光の当たり方によって、フィルム表面に虹色の模様(虹彩現象)が見えることがあります。これは、フィルムの表面にあるハードコート層での光の干渉によるもので、フィルムや施工の不具合によるものではありません。

輝線について

フィルムに直射日光が当たると、フィルム上に明るい線(輝線)が見えることがあります。これは、フィルムの内部構造によるものであり、フィルムや施工の不具合によるものではありません。

ダブルビジョンについて

日中、室内より屋外を見たときに、像が二重に見えたり、虹が掛かっているように見えることがあります。夜間においても、屋外の照明が多重に見えたり、室内の照明が映り込む現象が見えることがあります。これは、フィルムの内部構造によるもので、フィルムや施工の不具合によるものではありません。

ABC shokai

カタログ掲載商品 問い合わせ
商品開発部(直通)

TEL 03-3507-7217 FAX 03-3507-7497

MAIL info-18@abc-t.co.jp

株式会社 エービーシー商会 本社: 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-3-1 東京堂千代田ビルディング

www.abc-t.co.jp

■製造元

注意：施工前に必ず各商品の注意事項をお読みのうえ、正しく安全に施工してください。

本カタログに記載されている®マークは株式会社エービーシー商会の登録商標です。

●本カタログ記載内容の無断転載・複製・引用等はかたくお断りします。

ISO9001
ISO14001
認証取得 東京本社

1701

180202 KTP